

NEWS RELEASE

2020年9月29日

株式会社イーウェル

経済産業省の補助事業である
ヘルスケアサービス社会実装支援事業（コラボ-コラボヘルスモデル構築支援）
対象事業に採択されました

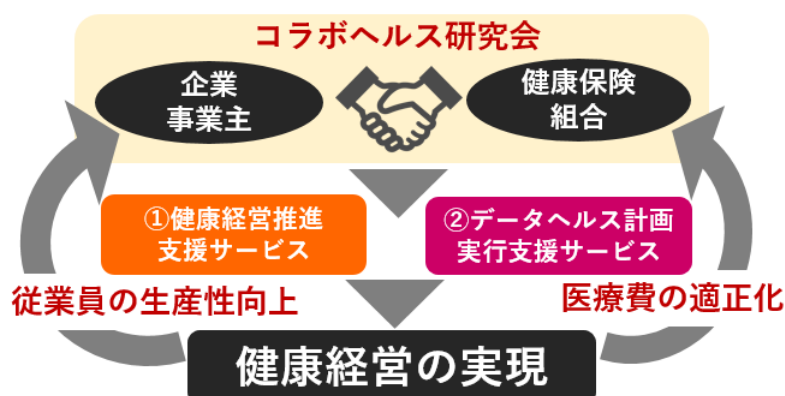
企業・健康保険組合の福利厚生代行や健康支援のサービス提供及びコンサルティングを行う株式会社イーウェル（所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：二井 勝、以下「当社」と、産業医科大学（所在地：福岡県北九州市）は、協業により2014年4月にコラボヘルス研究会を発足し、「健康経営」推進のための継続的な取り組みを行っています。この度当社のコラボヘルス研究会をフィールドとした実証実験事業が評価され、経済産業省の補助事業である「令和2年度ヘルスケアサービス社会実装支援事業（コラボ-コラボヘルスモデル構築支援）（以下、「本事業）」に採択されました。今後もこうした実証事業や様々なサービスを通じて、当社は、健康経営推進を目指す事業主・健康保険組合を支援して参ります。

■本事業について <https://www.seedplanning.co.jp/-/2020/healthcare/>

本事業は、経済産業省が、民間事業者等によるヘルスケアビジネスの確立に向けた取り組みを総合的にサポートすることを目的として支援しているものです。今後の健康経営や健康投資の推進には、データ連携等で企業と保険者が協力して活動するコラボヘルスが重要となります。こうした取り組みを更に拡大していくため、他の保険者を巻き込んだ地域的な取り組みや企業と健保が行う一体的な健康予防活動の拡大といった複数のコラボヘルスを連携させる「コラボ-コラボヘルス」を実施することで、健康投資による協創的効果等について分析を行うことを目指します。（採択事業一覧 <https://seedplanning.co.jp/-/2020/healthcare/saitaku.html>）

■コラボヘルス研究会について <https://www.collabo-health.jp/>

産業医科大学と協業し、コラボヘルス（企業と健康保険組合の連携）化を強め、従業員の生産性向上と医療費の適正化を目指しています。健康に関する課題を可視化し、マーケティングを応用した健康プログラムの設計を推進しています。



※図内①②については、当社のサービスです。

① 健康経営推進支援サービス（事業主向け）

健康経営優良法人認定取得を目標とし、「健康経営」を推進する企業が増加しています。当社は健康課題の分析から解決策提示まで、PDCAを回しながら取り組むコンサルティングとソリューションの両方のサービスを提供しています。

② データヘルス計画実行支援サービス（健康保険組合向け）

厚生労働省により健保組合に対して、“国民の健康寿命の延伸”をテーマとし、データヘルス計画の実行が求められてきました。当社では、健診結果やレセプトデータを分析し、より効果的な健保組合事業計画の実行と、結果の効果検証も行うことで、継続的な改善を支援します。

当社は、本事業の採択事業者としての責任を全うし、本事業の発展に貢献していきます。

※「健康経営®」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

【株式会社イーウェルについて】

所在地：〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3番6号 紀尾井町パークビル

設立：2000年10月2日

資本金：499,992,500円

株主：東急不動産株式会社、住友商事株式会社、豊田通商システムズ株式会社

従業員数：1,238名（2020年4月現在）

事業内容：福利厚生パッケージサービス「WELBOX」、カフェテリアプラン、健康支援サービス、会員向け付加価値向上サービス「CRM WELBOX」等のコンサルティング及びサービス提供

URL：<https://www.ewel.co.jp/>

■本件に関するお問合せ

株式会社イーウェル

経営管理室 経営企画部 広報グループ 押田（おしだ）

TEL：03-3511-1193 MAIL：kohou@ewel.co.jp